

慢性腎臓病の進行に関わる危険因子を同定するための後方視的コホート研究 The Osaka Consortium for Kidney disease Research (OCKR)

1. 研究の対象

2005年1月1日～2018年12月31日に当センター腎臓・高血圧内科外来に通院された20歳以上の慢性腎臓病患者さん(推算糸球体濾過量10～60mL/min/1.73m²)を対象とします。

また、大阪大学腎臓内科関連施設の腎臓内科に通院された慢性腎臓病患者さんも組み込まれます。

2. 研究目的・方法

本研究は大阪大学腎臓内科およびその関連施設が共同して行う多機関共同コホート研究です。

本研究の目的は以下の3点です

慢性腎臓病の進行に関わる危険因子を同定すること

慢性腎臓病の病態解明につながる知見を得ること

治療介入に関するリアルワールドデータエビデンスを創出すること

この研究を通じて慢性腎臓病患者さんの予後やQOLの改善に貢献することを目標としています。

研究期間は倫理委員会承認後から2027年3月31日までです。

診療録から抽出した情報を元にデータ解析を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療過程で得られた血液・尿検査データ、画像所見、処方内容 等

透析療法・腎移植の開始日、心血管病発生日、入院日・入院理由、死亡日 等

病歴、治療歴、カルテ番号 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学 坂口悠介

市立豊中病院 腎臓内科 楠康生

大阪労災病院 腎臓内科 森大輔

大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科 橋本展洋
JCHO 大阪病院 腎臓内科 山口慧

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科 橋本展洋

558-8558 大阪市住吉区万代東3丁目1番56号 TEL 06-6692-1201

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器関連制御学 坂口悠介